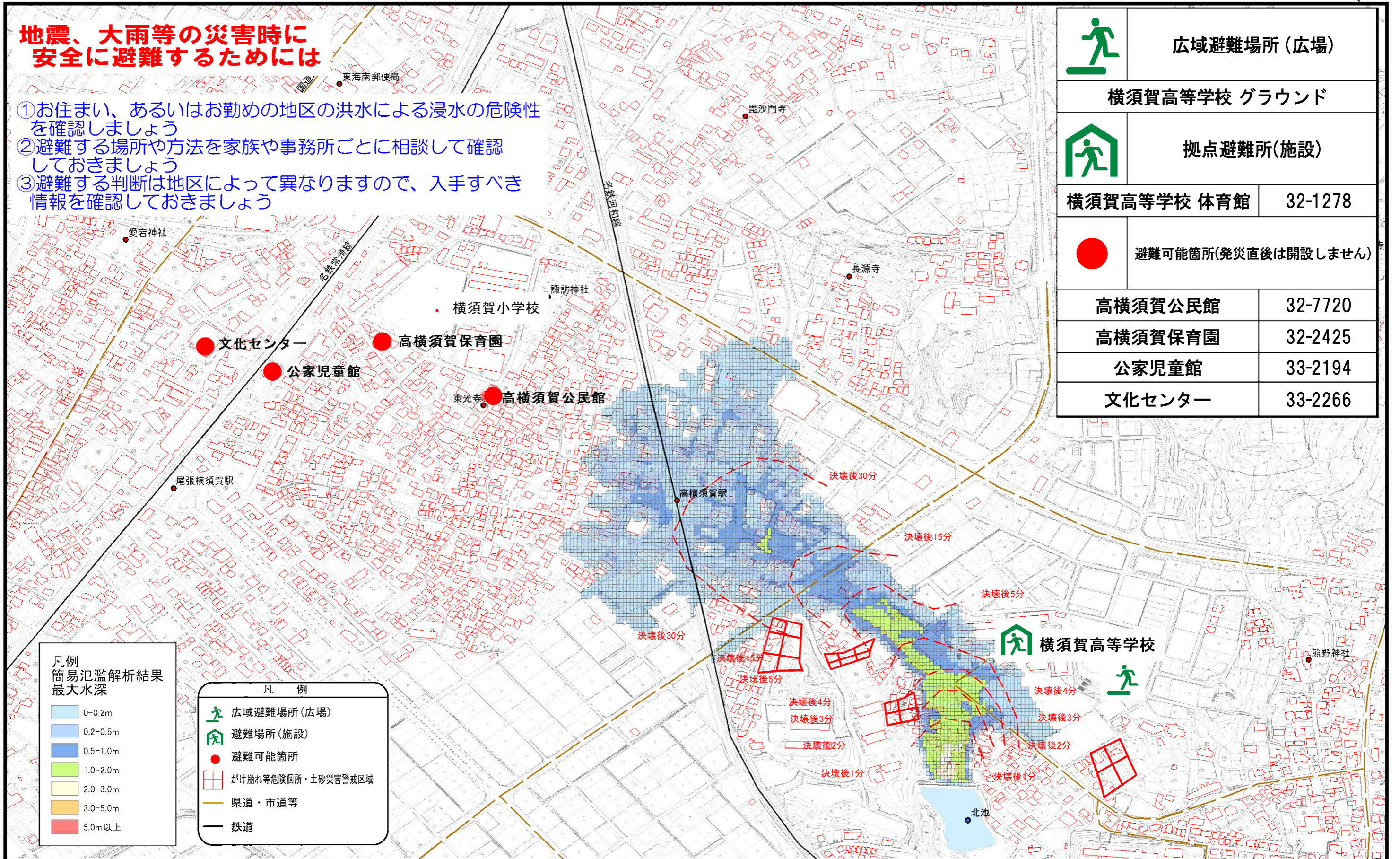


東海市 北池 ハザードマップ



地震、大雨等の災害時に安全に避難するためには

- ①お住まい、あるいはお勤めの地区の洪水による浸水の危険性を確認しましょう
- ②避難する場所や方法を家族や事務所ごとに相談して確認しておきましょう
- ③避難する判断は地区によって異なりますので、入手すべき情報を確認しておきましょう



	広域避難場所(広場)
	横須賀高等学校 グラウンド
	拠点避難所(施設)
	横須賀高等学校 体育館 32-1278
	避難可能箇所(発災直後は開設しません)
	高横須賀公民館 32-7720
	高横須賀保育園 32-2425
	公家児童館 33-2194
	文化センター 33-2266

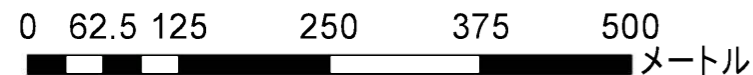
凡例 簡易氾濫解析結果 最大水深

- 0-0.2m
- 0.2-0.5m
- 0.5-1.0m
- 1.0-2.0m
- 2.0-3.0m
- 3.0-5.0m
- 5.0m以上

凡例

- 広域避難場所(広場)
- 避難場所(施設)
- 避難可能箇所
- がけ崩れ等危険箇所・土砂災害警戒区域
- 県道・市道等
- 鉄道

S=1:6,000



地図の浸水区域および浸水深は、地震によってため池の堤体が満水状態(余水吐高)で決壊し、すべての貯水量が流出する状況を想定しています。
 なお、堤防決壊箇所は最も決壊の恐れがあると考えられる箇所を想定しています。流出した水は流れきると考えておりますが、地震の状況によって、決壊の箇所などの状況も異なりますので、浸水区域および浸水深が想定と異なる場合があります。